

重文 旧諸戸家住宅洋館及び和館 建造物保存修理 事業

概要・現況

洋館は平成5年の一般公開に先立つ整備工事において、屋根スレート葺のスレートの補足と葺き直し、樋及び蛇腹の補修と取替、建具の補修、外壁の補修、内外部の塗装と壁紙、絨毯の張替を行った。また、戦災を受けたのち撤去されていた車寄が、残存した痕跡や旧図面をもとに復原された。和館も洋館と同様に屋根棧瓦葺の葺き直し、軒樋の補修、木部では一部の柱根継や土台の一部取替などの補修が行われた。

洋館、和館とも前回の修理時には本格的な修理は施されておらず、破損・腐朽の進行を防ぐ保全的な修理であった。そのため、耐震性能の本格的な診断はまだ行われておらず、詳細な図面も残されていないことから、建造物の保存修理のための調査工事を実施する。

方針・手法

- ・公益財団法人文化財建造物保存技術協会に委託
- ・六華苑保存整備指導委員会、文化庁、三重県社会教育・文化財保護課による助言、指導を受け実施
- ・国庫補助金交付あり

調査工事の内容（R6）

- ・撮影、ドローン空撮、赤外線調査、実測調査、地盤掘削、ボーリング、アスベスト調査、部材解体、設備調査ほか

スケジュール（予定）

R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
六華苑保存整備指導委員会							
調査工事							
1. 破損調査（各部の破損状況と原因の究明）R6-7 2. 修理計画（耐震補強工事に必要な修理計画の策定）R7-8 3. 地盤調査（ボーリング等で地盤の強度を調査）R6 4. 構造調査（構造診断のための不陸調査や各種図面の作成）R6-7 5. 構造診断（耐震基礎診断の実施、補強案の策定）R7-8 6. 基本設計（補強・修理工事概要費用の算出、基本設計書の作成）R7-8							
				耐震補強・修理			